酒田市議会議員

（杉山道弘）

杉山みちひろ

ふるさとの未来を、ともに創る。



Vol.1
2026年・秋号

9月定例議会で杉山道弘が質問した内容をご報告します

ごあいさつ



酒田で生まれ育ち、このまちに根ざす一人として、市民の皆さまの声をしっかりと受け止め、暮らしに身近な課題の解決に取り組んでいます。
今回のレポートでは、9月定例議会での質問の内容や市の考え方、今後の取り組みについて、わかりやすくご報告します。
これからも、ふるさと酒田の未来のために、皆さまとともに考え、行動してまいります。



プロフィール

生年月日	1969年（昭和44年）10月9日生まれ	学　歴	酒田市立浜田小学校卒業
出　身	酒田市本町で生まれ育つ		酒田市立第二中学校卒業
血液型	A型		山形県立酒田東高等学校卒業
好きな食べ物	おにぎり・酒田のラーメン	現　職	株式会社荘内印刷　代表取締役

地域での主な活動

地域のつながりを大切にし、さまざまな活動に取り組んでいます。

- 保護司
- 酒田ユネスコ協会
- 酒田海洋少年団
- 酒田市子ども会育成連合会
- 酒田第二中学校同窓会
- 亀城同窓会
- 酒田獅の會
- 酒田市倫理法人会
- 酒田ライオンズクラブ
- 両羽交番親睦会



9月定例議会のご報告



9月定例議会では、「地域のにぎわいづくり」と「支援を必要とする子どもへの支援」の2つのテーマで質問を行いました。市民の皆さまの身近な課題の解決に向けて、引き続き取り組んでまいります。

1 地域おこし協力隊を活用した地域課題解決と定住促進について

質問の主な内容

人口減少や担い手不足が進む中、地域おこし協力隊の受け入れ状況や活動の成果、定住促進につながる今後の方向性について質問しました。

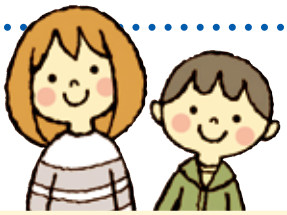
主な質問項目

- 協力隊の受け入れ状況と成果
- 地域住民との関係づくり
- 任期終了後の定住支援
- 今後の募集方針と市の支援体制

市の答弁(要旨)

地域の実情やニーズを踏まえ、地域課題解決や定住促進に向けて、関係機関と連携しながら引き続き地域おこし協力隊の受け入れを進めていく考えが示されました。

2 支援を必要とする子どもの支援体制について



質問の主な内容

ひとり親家庭やヤングケアラー、不登校の子どもなど、支援を必要とする子どもたちが安心して暮らし、学べる環境づくりについて質問しました。

主な質問項目

- 被支援者の早期発見と情報共有
- ヤングケアラーへの支援
- 不登校の子どもへの支援
- 子どもの声を聴く仕組み
- 支援の継続性と連携強化

市の答弁(要旨)

教育・福祉・関係機関が連携し、子どもたち一人ひとりの状況に応じた支援の充実に取り組んでいく考えが示されました。

私はこう考えます 杉山みちひろの視点



すべての子どもたちが安心して成長できる環境づくりが必要です。また、地域おこし協力隊の力を活かし、地域を担う人材として育成し、実際の定住につなげていくことが重要です。

◆ご連絡はこちら

090-4557-4077

cocoa1004@i.softbank.jp

検索 杉山みちひろ

公式サイト　公式LINE　Facebook　Instagram